

「東京都英語教育戦略会議」報告書について

別紙

I 英語教育及びグローバル人材の育成に係る動向

掲載頁：2頁

- ・「グローバル人材育成戦略」（平成24年6月）
- ・「グローバル化に対応した英語教育改革実施計画」（平成25年12月）
- ・「生徒の英語力向上推進プラン」（平成27年6月）
- ・「東京都教育ビジョン（第3次・一部改訂）」（平成28年4月）

II 英語教育及びグローバル人材の育成に関する現状と課題

掲載頁：5頁

<現状>

- ・国際比較で低位（日本人の英語力）
- ・教員の指導力、英語力不足

<課題>

- ・グローバル社会で活躍する意欲を一層高める必要性
- ・日本人としての自覚や誇りを涵養する必要性

III 英語教育の改善の視点と方向性

掲載頁：9頁

1 育てるべき力、人間像

「学習指導要領」「グローバル人材育成戦略」など

2 児童・生徒に求められる英語力

中学卒業：英検3級～準2級、高校卒業：英検2級～準1級

3 「使える英語力」育成に向けた改善の視点と方向性

4 国際理解の深化と世界に貢献する意欲の育成

IV 英語教育の推進及びグローバル人材育成のための具体的な方策

1 使える英語力の育成

※網掛けの提言は既に取組を開始

掲載頁：13頁

1-1 英語授業の改善

提言 1 外国人指導者を活用した授業の改善

JET プログラムによる外国語指導助手等を活用

提言 2 英語授業における CAN-D0 リストの作成・活用

小・中・高で一貫した学習到達目標を設定

提言 3 少人数指導の充実

ALTとの役割分担、少人数・習熟度別指導を推進

提言 4 モジュール授業の活用

短時間の言語学習の効果を検証、活用方法を検討

提言 5 東京都独自の英語教材「Welcome to Tokyo」の活用

東京や日本の文化や歴史を理解し、英語で発信する力を育成

提言 6 4技能を測る評価の実施

言語活動の学習成果の適切な評価の実施

提言 7 4技能を測る高校入試検査導入の検討

スピーキングテストを加えた入試方法を工夫

提言 8 ICT の更なる活用

コンテンツの充実、環境整備により ICT を有効活用

提言 9 小学校における教科化への対応

教員研修及び指導体制を充実、実践的な調査研究を実施

1-2 指導力向上

提言 10 英語科教員採用選考の改善

リスニングテスト、プレゼンテーションの導入

提言 11 指導力向上に向けた教員研修の充実

授業実践研修の実施、研究団体との連携

提言 12 英語科教員等の海外派遣研修の充実

海外大学で英語教授法を習得

提言 13 検定試験等での教員の英語力の把握

英語力・指導力を向上させる研修を奨励

2 国際理解の深化と世界に貢献する意欲の育成

掲載頁：18頁

提言 14 海外の高校への留学支援制度の拡充（次世代リーダー育成道場）

留学生の拡大、留学の有用性を周知

提言 15 外国人留学生の招致・交流事業の実施

留学生受け入れ・招致・交流プログラムを充実

提言 16 國際バカロレア認定校の設置とその教育内容の充実

海外大学進学支援、教育内容を充実

提言 17 新たに設置する学校における先進的な英語教育の取組の充実

特色ある教育課程の編成、国際交流等に重点を置いた教育を充実

提言 18 都立高校生の海外大学への進学支援

進学情報の提供、サポート体制を整備

提言 19 東京型英語村の設置と学習プログラムの開発

異文化体験や英語を使う環境を整備

提言 20 國際交流イベントの実施

国や地域の伝統・文化の発信等、相互理解を深めるイベントを開催

提言 21 都立高校生のボランティア活動等のプログラムの実施

国際理解や社会貢献等に意欲の高い生徒を組織化

提言 22 都立高校における姉妹校提携の推進

都立高校における多様な国際交流を設定

提言 23 「おもてなしプロジェクト」の実施

「おもてなし」の心を具現化するプロジェクト学習を実施

提言 24 都立高校における英語以外の外国語指導の充実

都立高校に多言語科目、語学クラブを設置・拡大

3 日本人としての自覚や誇りの涵養

掲載頁：22頁

提言 25 東京都独自の英語教材「Welcome to Tokyo」の活用（再掲）

自らの国や地域の歴史や文化等についての理解を深化

4 児童・生徒及び教員に求められる英語力

掲載頁：23頁

提言 26 都立高校生の到達目標の設定

英検準2級～2級（ミニマムレベル）、準1級（ハイレベル）

提言 27 小・中学校の児童・生徒の到達目標の設定

学校と個人に応じた到達目標を設定

提言 28 教員に求められる英語力の目標の設定 英検準1級程度の英語力と指導力

V 取組を開始した事業

1 使える英語力の育成

掲載頁：26 頁

- 1 JET-ALT 配置拡大、Non-JET ALT 配置時数の拡大 **提言 1**
平成 26 年度は JET-ALT を 100 人配置、平成 27 年度は更に 200 人に拡大し、全都立高校及び都立中等教育学校に配置
- 2 少人数指導の充実 **提言 3**
「東京方式少人数・習熟度別指導ガイドライン《中学校英語》」を策定、授業改善を図るため、都内公立中学校に教員を加配
- 3 東京都独自の英語教材「Welcome to Tokyo」の活用 **提言 5・25**
Elementary（初級編）、Basic（基礎編）、Intermediate（発展編）のそれぞれを都内公立学校の小学校 5・6 年生、中学生、高校生に付属 DVD とともに配布
- 4 東京グローバル 10 及び英語教育推進校の指定 **提言 6・8・18・22・24**
平成 27 年度に「東京グローバル 10」10 校、平成 28 年度に「英語教育推進校」40 校を指定、外部検定試験による生徒の英語力調査やオンライン英会話を実施
- 5 ICT の更なる活用 **提言 8**
「東京グローバル 10」、「英語教育推進校」に音声リーディング・ソフト及びオンライン英会話学習、更に教員の研修にもオンライン英会話を導入
- 6 小学校における教科化への対応 **提言 9**
平成 28 年度から 2 年間、10 地域を「英語教育推進地域」に指定、「英語教育推進地域」を含めた 25 地区に約 40 人の「英語教育推進リーダー」を配置
- 7 英語力向上研修の新設、指導力向上研修の拡充 **提言 11**
ALT との効果的なチーム・ティーチング指導法や TESOL 等の指導方法を学ぶ研修の開始
- 8 英語科教員等の海外派遣研修の充実 **提言 12**
平成 26 年度から中高の教員 140 人を約 3 か月、アメリカ、オーストラリア、ニュージーランドに派遣、平成 28 年度からカナダを加え、小学校教員も派遣
- 9 教員の検定試験資格取得に向けた研修の実施・受験支援 **提言 13**
平成 28 年度から小中高校教員を対象とし、英検準 2 級から 1 級の取得に向けた講座を開設・検定料助成、小学校の教員を対象に中高英語免許取得助成

2 國際理解の深化と世界に貢献する意欲の育成

掲載頁：29 頁

- 10 JICA と連携した体験研修 **提言 21**
平成 26 年度から都立高校生 100 人を対象に、JICA と連携した 5 泊 6 日の体験研修「東京グローバル・ユース・キャンプ」を二本松、駒ヶ根で実施
- 11 次世代リーダー育成道場、国際交流促進事業による留学の拡大 **提言 14**
国内での事前研修を経て、毎年 200 人の都立高校生が約 1 年間、アメリカ、オーストラリア、ニュージーランドの学校に留学
- 12 留学生受入れの促進 **提言 15**
都教育委員会と交換留学を実施する機関等との協定締結を行い、海外からの留学生の受入れを希望する学校とマッチングを促進、受入れを支援
- 13 都立国際高校における国際バカロレア認定取得 **提言 16**
平成 27 年、国際バカロレアの認定を取得、平成 28 年度からディプロマ・プログラムを開始
- 14 海外教育委員会との連携による姉妹校の拡大 **提言 22**
平成 27 年度にカナダ・ブリティッシュ・コロンビア州教育省と覚書を締結、平成 28 年度に都立高校約 30 校を「姉妹校交流推進校」に指定
- 15 「世界ともだちプロジェクト」による「おもてなし」の実施 **提言 23**
これまでの五輪開催国や参加国を基にした国割表を基に各学校に割り当てた 5 か国について、都内公立学校の幼児・児童・生徒が幅広く学習
- 16 多言語部活動への講師派遣、都教委主催講習会の実施 **提言 24**
中国語、フランス語、ドイツ語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ロシア語、イタリア語の語学体験講座の実施、外国語講師派遣、部活動等への講師派遣

3 日本人としての自覚や誇りの涵養

掲載頁：26 頁

- 東京都独自の英語教材「Welcome to Tokyo」の活用（再掲） **提言 5・25**
Elementary（初級編）、Basic（基礎編）、Intermediate（発展編）のそれぞれを都内公立学校の小学校 5・6 年生、中学生、高校生に付属 DVD とともに配布